

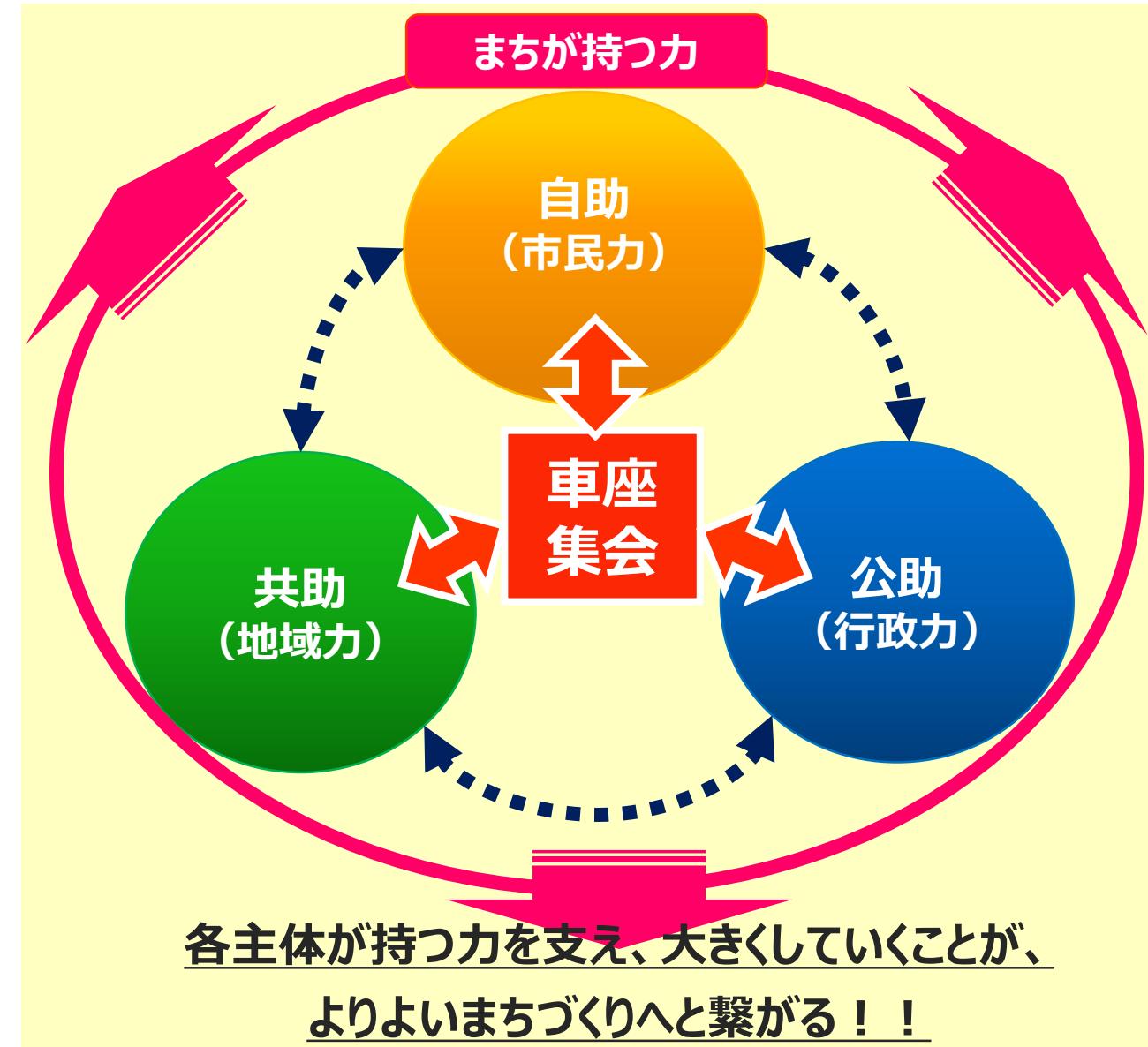
あま かつ かい ぎ

車座集会「みんなの尼活皆議」

令和7年9月

尼崎市

➤ 市民・地域・行政が一体となって進めるまちづくり



車座集会の役割 ⇔

- まちを支える各主体の課題やニーズの把握に努め、積極的に情報共有や意見交換を図ることで、それぞれの主体が持つ支援力と相互の連携を強め、より効果的な施策展開（まちづくり）へと繋げていく。

■ 自助（市民力）

→ 市民一人ひとりが、自分で出来ることは自分で行うこと

■ 共助（地域力）

→ 「自助」では解決できないような地域課題の解決に向け、多様な主体が連携・協力すること

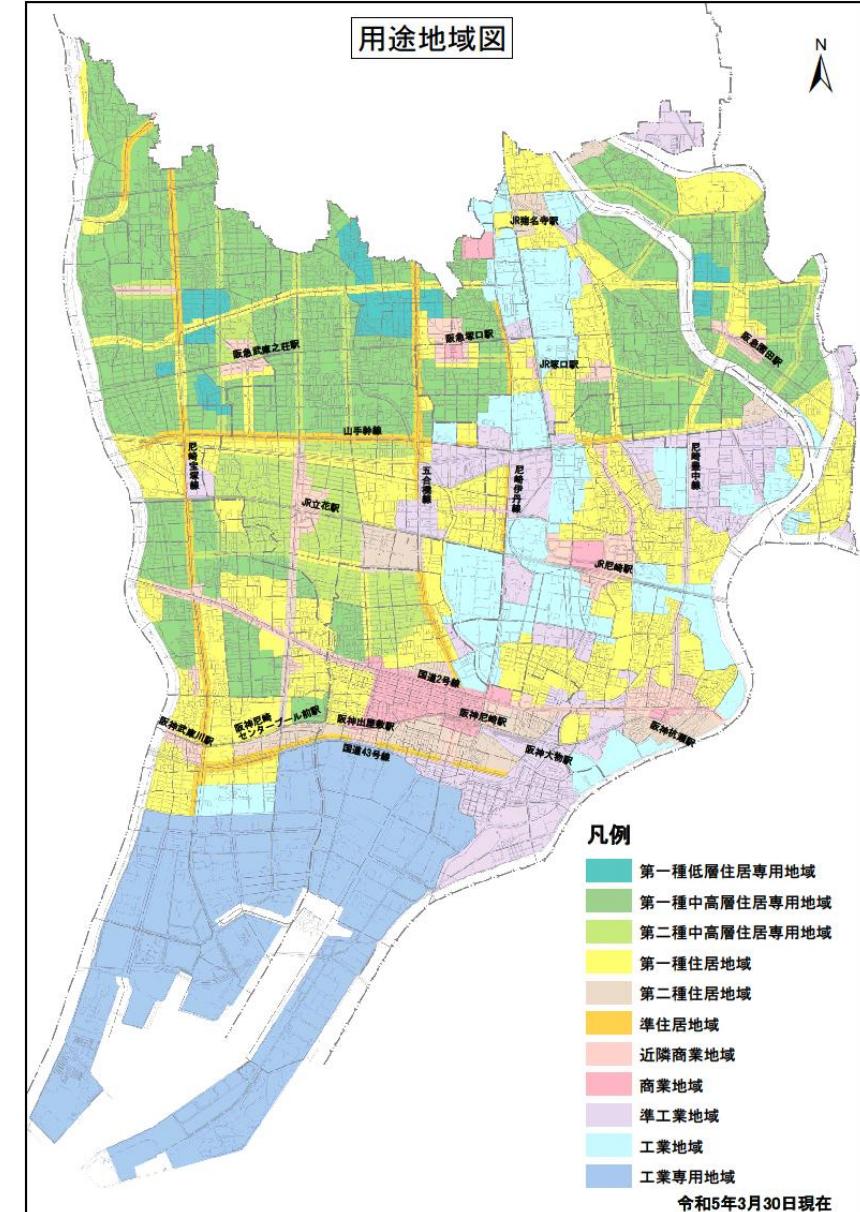
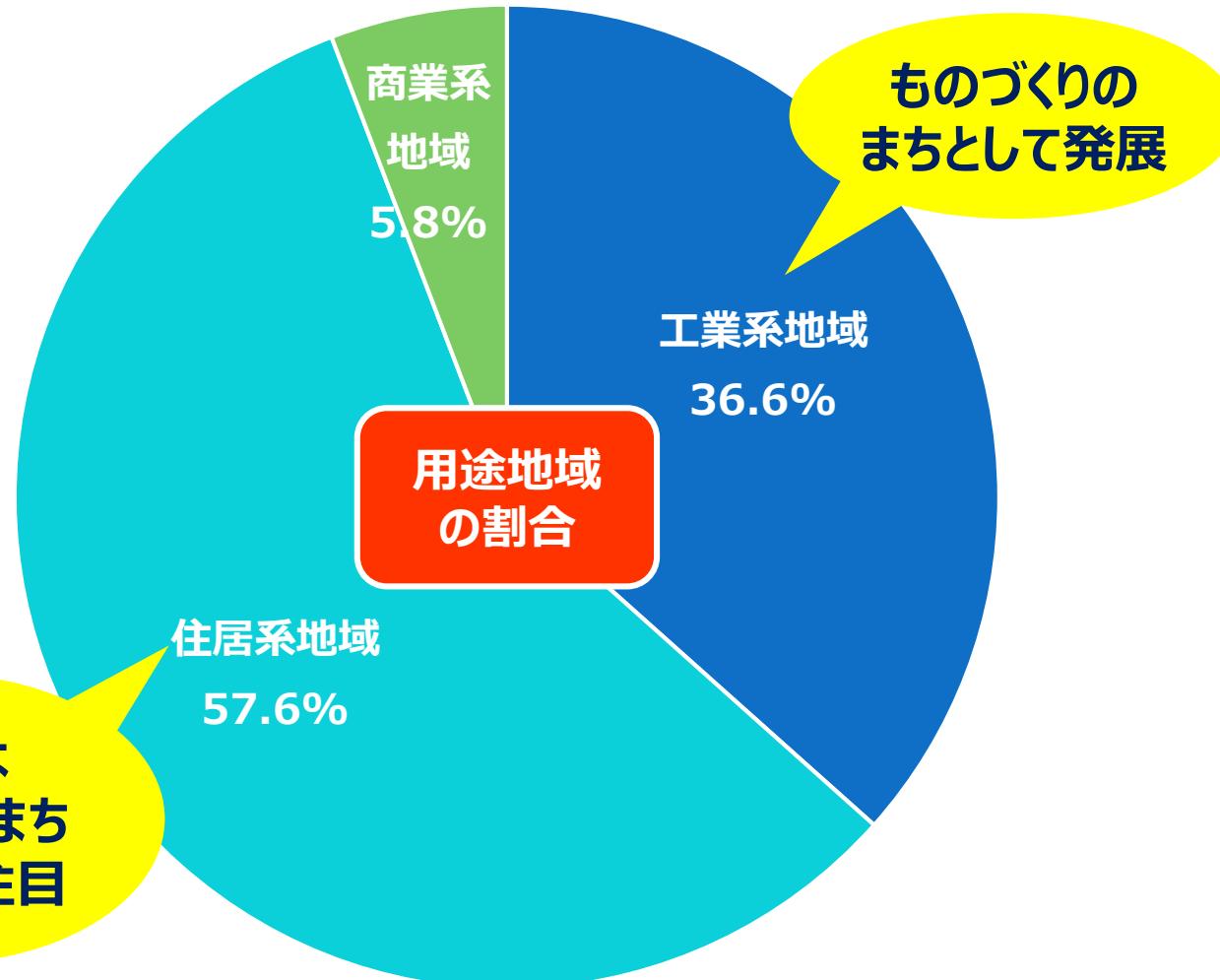
■ 公助（行政力）

→ 市民や事業者が安心して安全な生活を送るため、インフラ施設の整備などの行政サービスを、市の責任において行うこと

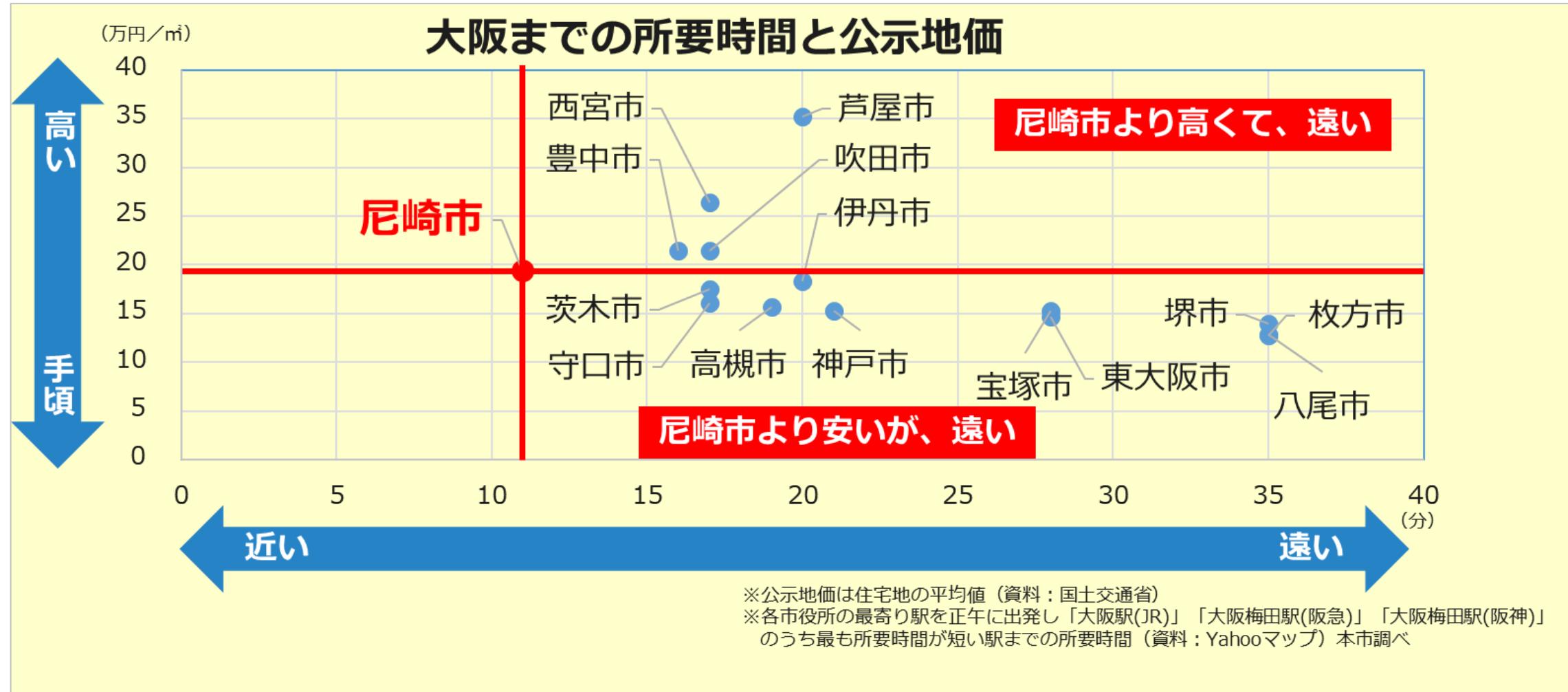
選ばれるまちへ

～成長を続けるあまがさき～

➤「産業機能」と「都市機能」が集積した
コンパクトな市域が大きな強み



- 大阪への所要時間が短く、地価は近隣市と比べて手頃であるため、利便性と地価のバランスが非常に良い



▶ 刑法犯認知件数と駅前の放置自転車台数が激減

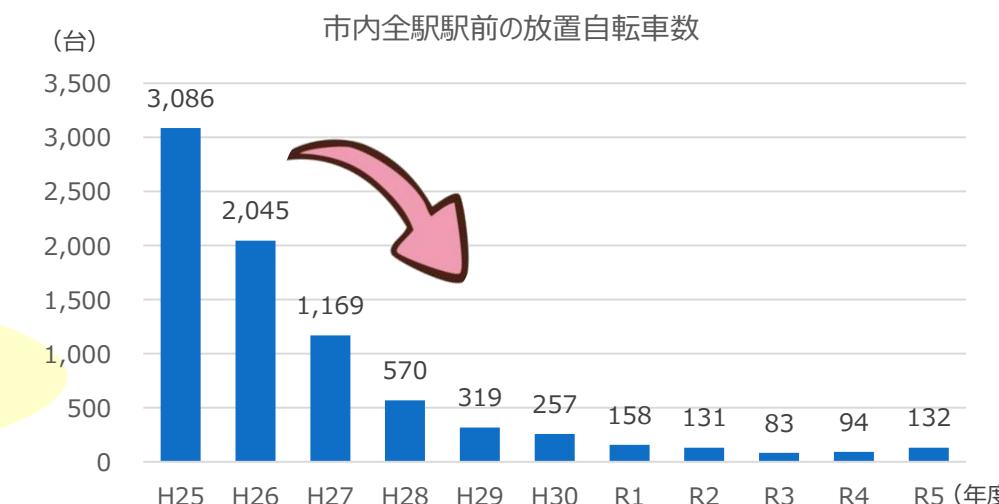
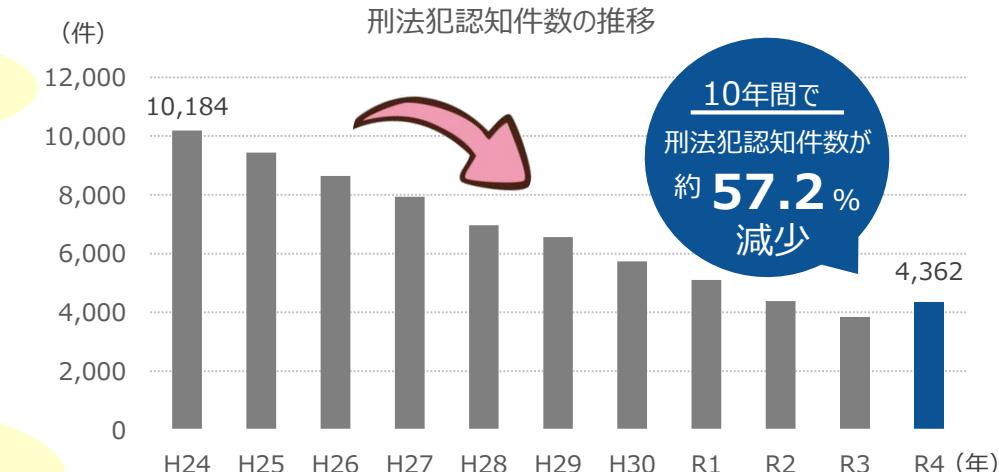
- ✓ ひったくりや自転車盗難などの街頭犯罪抑止の取組、包括的な放置自転車対策により改善が進む
- ✓ 自転車教室や交通安全教室の実施を通じて、自転車関連事故も半減

▶ 歩きたばこを禁止し、ポイ捨てのない美しいまちへ

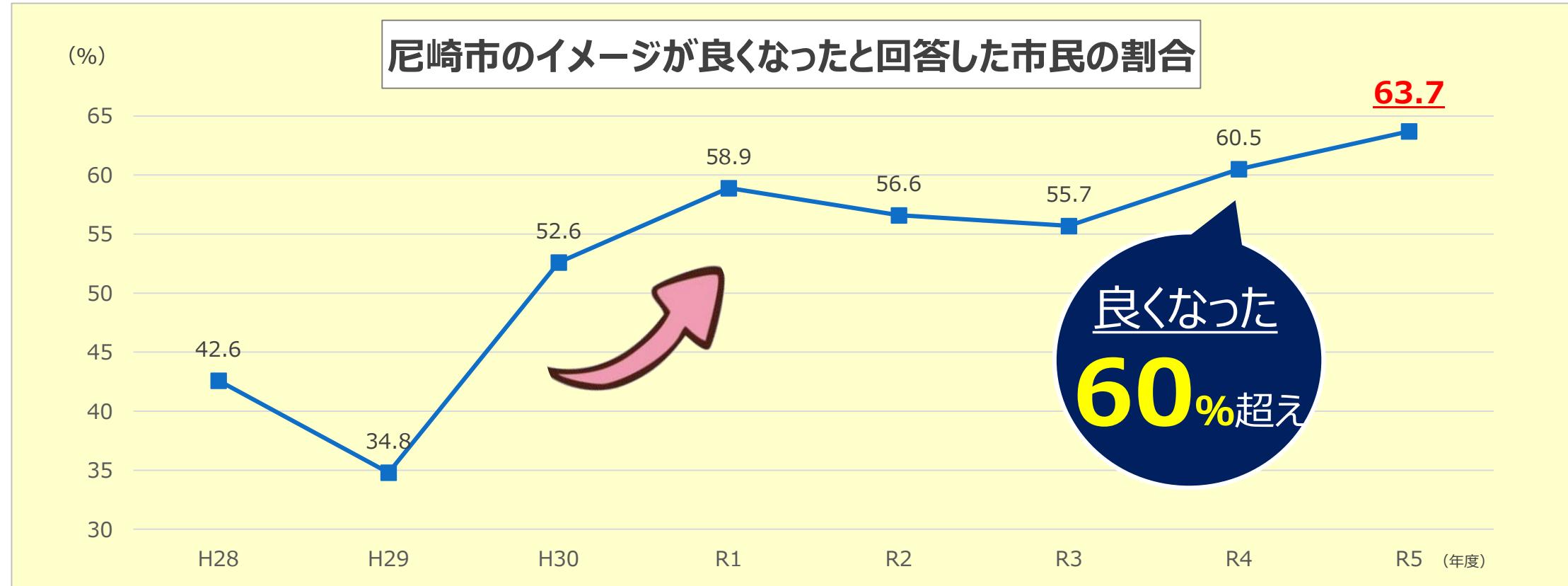
- ✓ 「尼崎市たばこ対策推進条例」を制定。歩きたばこの 禁止、路上喫煙禁止区域の指定、同区域内での過料徴収などを実施
- ✓ 市民・事業者・行政が協働し、清掃活動とマナー向上啓発キャンペーンを行う「Goodマナー＆クリーンキャンペーン」などを実施

▶ 協働の取組により、暴力団事務所ゼロを実現

- ✓ 令和4年9月、「暴力団事務所ゼロ」を実現
- ✓ 全国で初めて「市域全域、暴力団事務所の運営を禁止し、中止命令に従わない場合は、罰則を科す。」ことを条例で規定

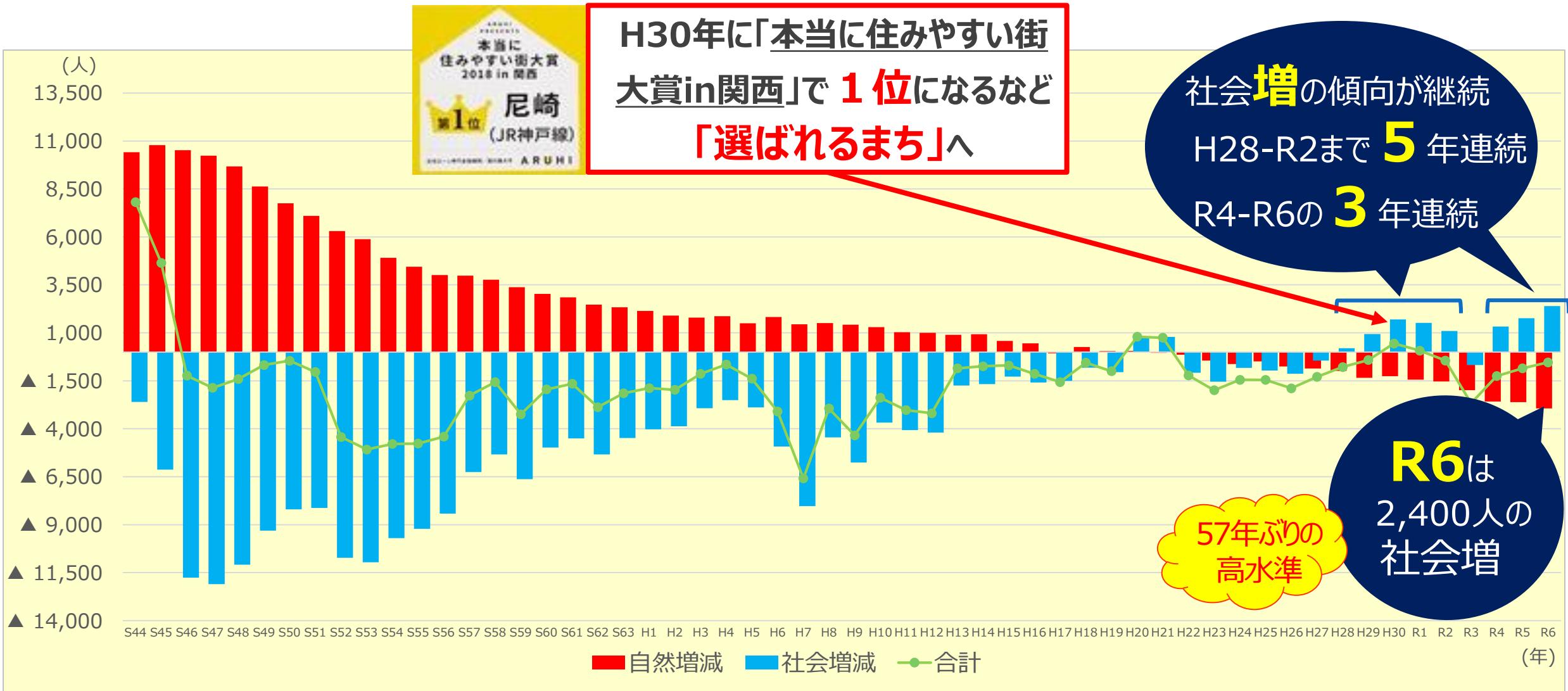


- 「実感」として、まちが良くなつたと感じることは、
あまがさきが「次のステージ」へと進むこと（シビックプライドの醸成）



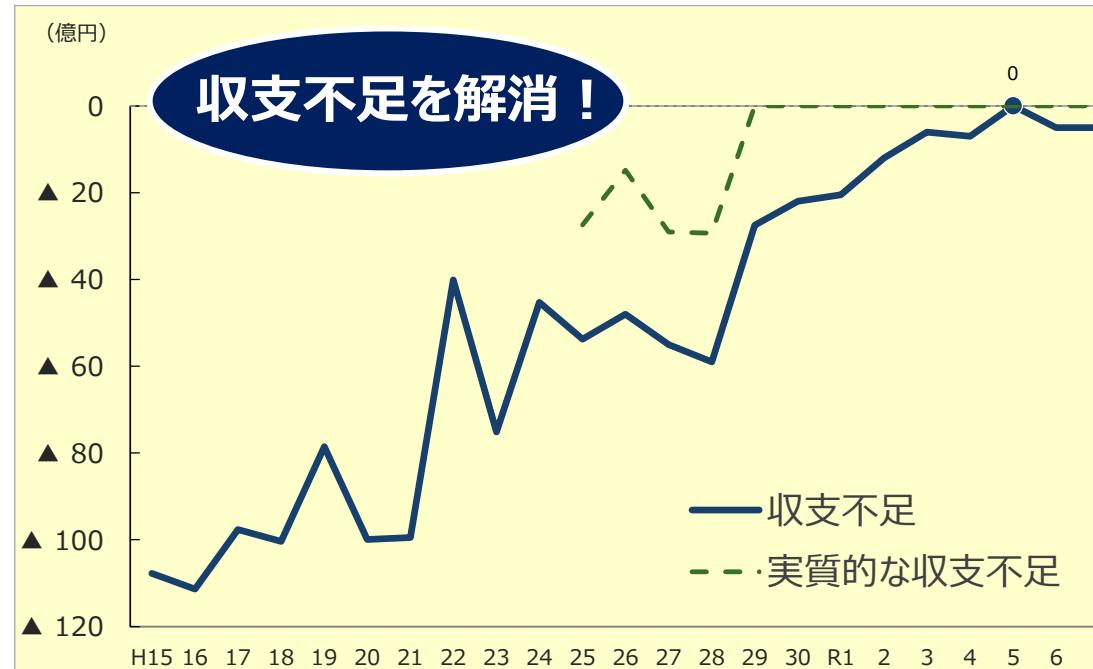
「尼崎市のイメージが良くなつた」と回答した市民の割合が
令和4年度に初めて **6割**を超え、令和5年度は**更に上昇**！

➤ 住宅供給などにより、社会増（転入者）> 転出者）の傾向

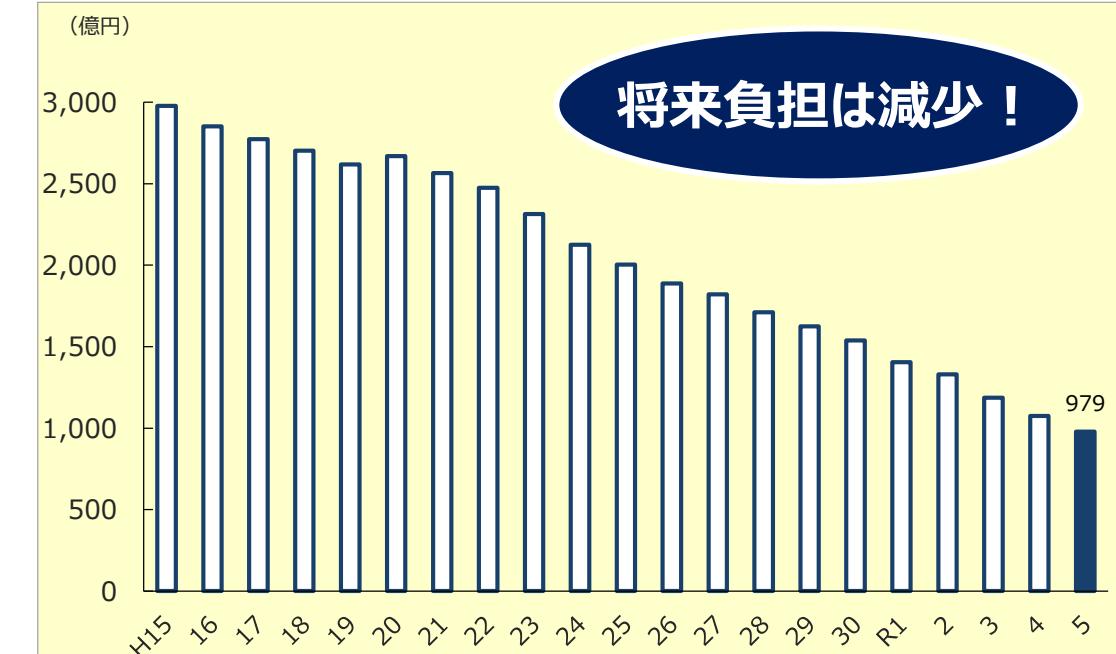


▶ 行財政改革を推し進めた結果、財政状況は着実に改善

当初予算編成時における収支不足額の推移



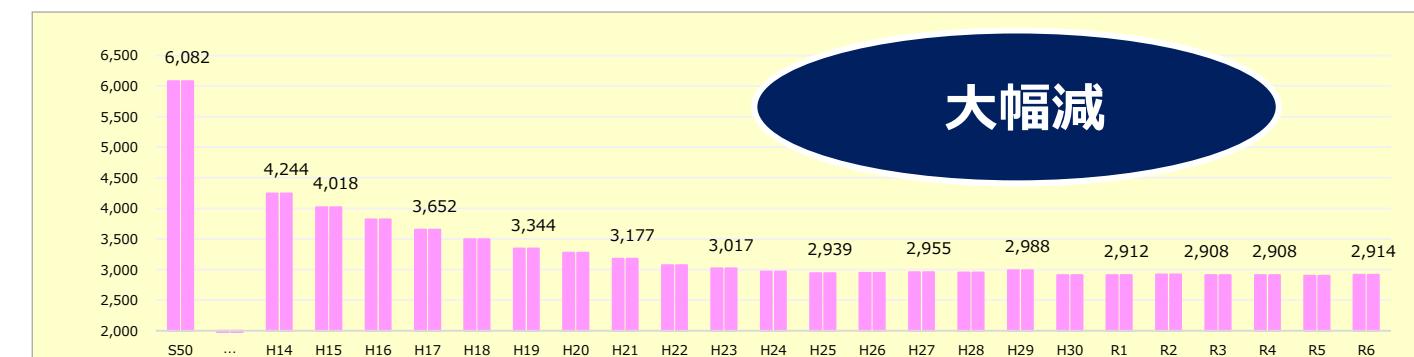
目標管理対象将来負担の推移



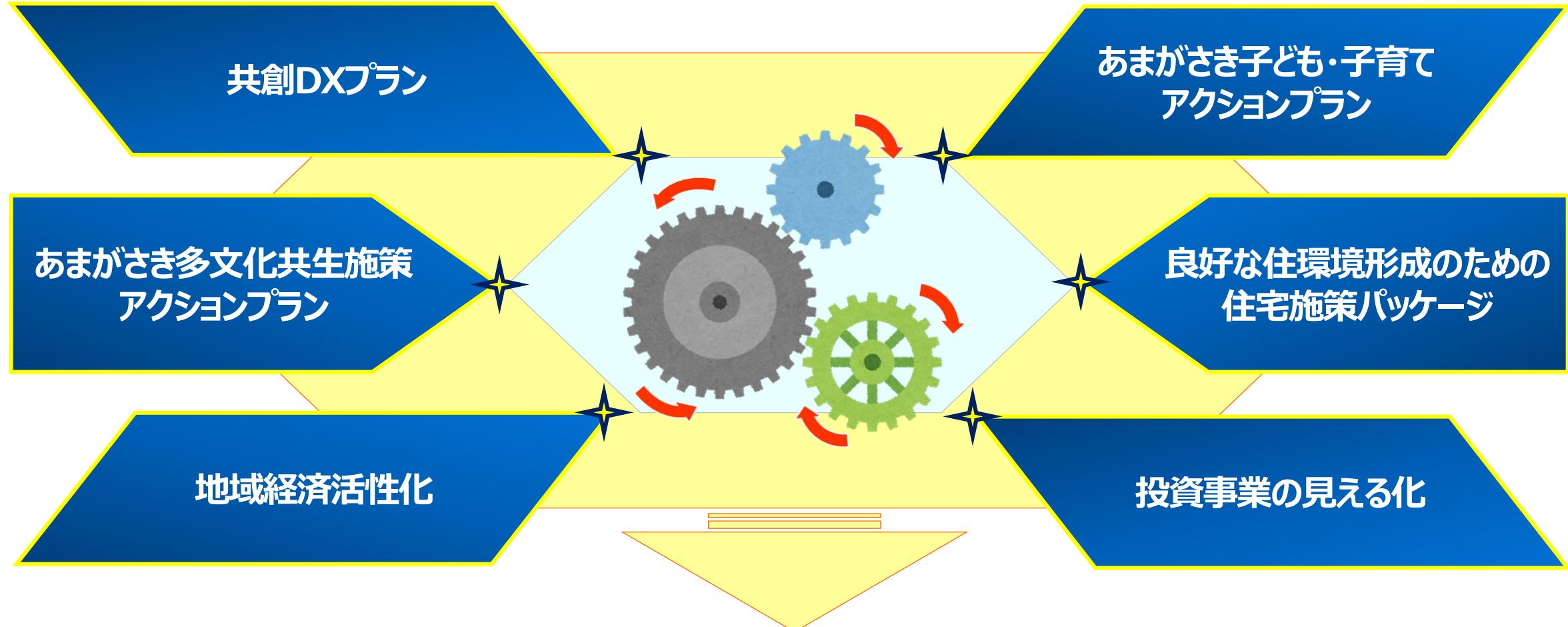
◆職員数：2,914人（令和6年度）

（参考）昭和50年度：6,082人

大幅減



➤ 部局横断的な政策プラン等を策定・更新しながら、まちづくりを推進



市民の皆様にとって、「生活する場」としても、「働く場」としても魅力的と思えるまちへ！

各政策プランの概要

➤「働く」も「子育て」も応援するまちをコンセプトに、子育てに係る支援と環境の充実を図る

■ 3つの負担軽減

子ども・子育てに伴う「経済的負担」「時間的負担」「心理的負担」の軽減を目指す！

■ 3年間で40のアクションに50億円の投資

令和6年度から令和8年度の3か年にわたり、子ども・子育て分野40の項目に総額50億円の集中投資！

3つのサポートとプラス1を柱に取組

Ⅰ 家計をサポート！

- ・子ども医療費助成の拡充
- ・保育料の引下げ
- ・妊婦健診に係る費用負担の軽減 など



Ⅱ ゆとりをサポート！

- ・児童ホーム開所時間の延長
- ・長期休業期間中の児童ホーム等への昼食配達
- ・訪問型病児保育サービスの導入 など



Ⅲ 安心をサポート！

- ・産後ケア事業の充実
- ・医療的ケア児等の受入環境の充実 など



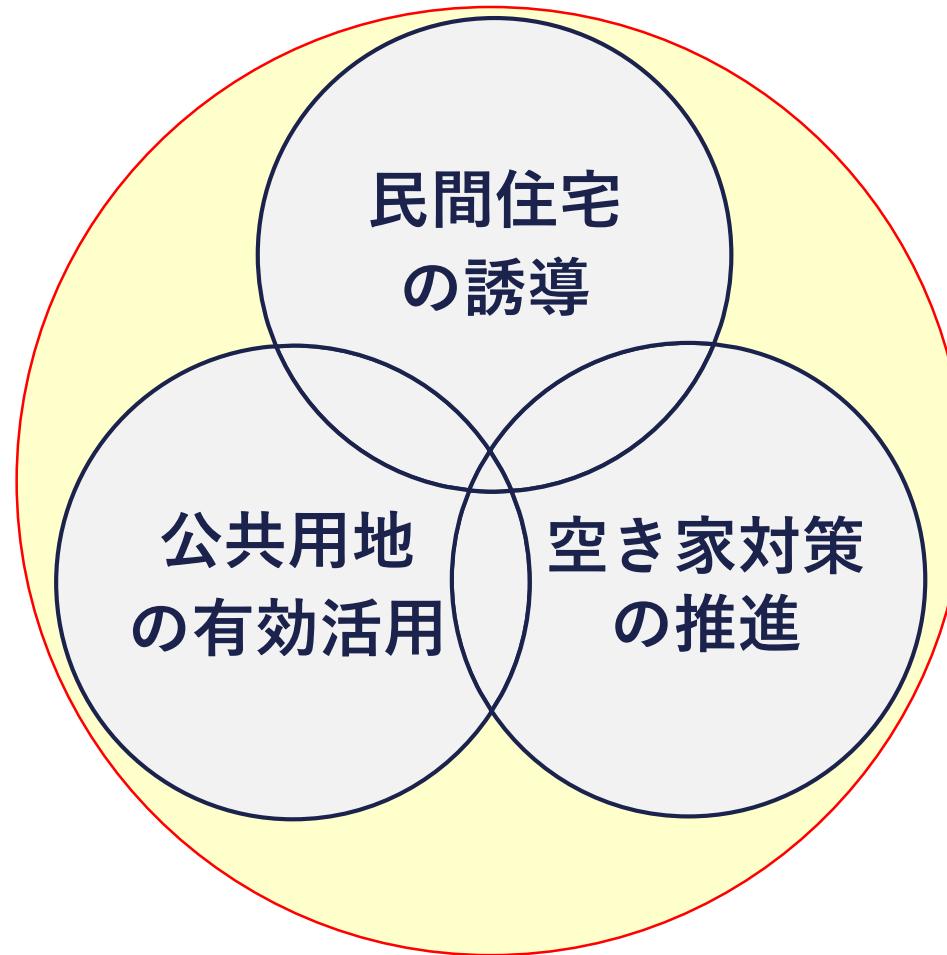
プラス1 積極的な情報発信・まちの魅力化

- ・子育て応援企業表彰制度の創設
- ・子育て情報発信サイトの作成 など



「子育て世帯から住みたいと選ばれるまち」、「誰もが快適に暮らし続けられるまち」に向けて、3つの柱・5つの施策を展開

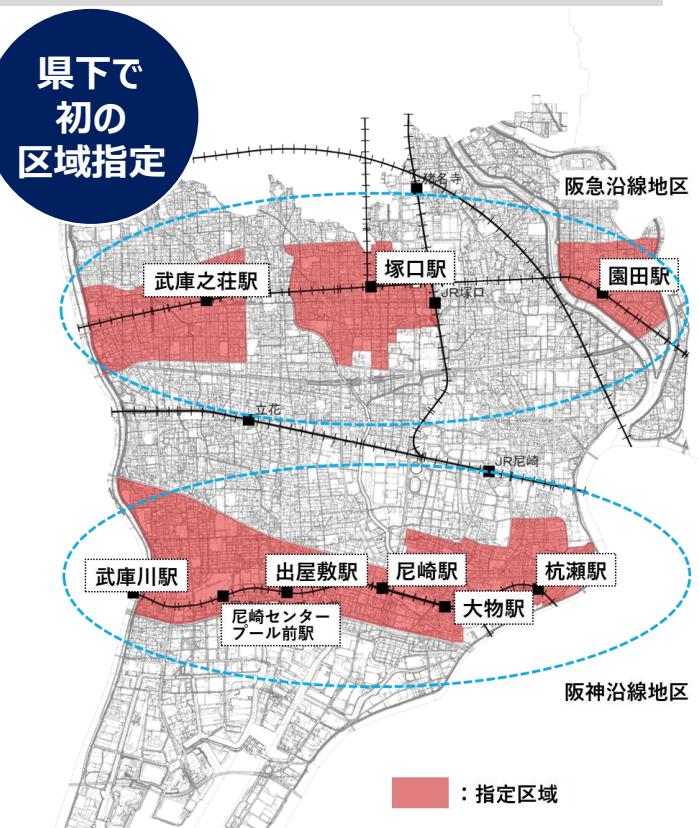
戸建て住宅の取得支援



3年間で 6億円の集中投資を実施中

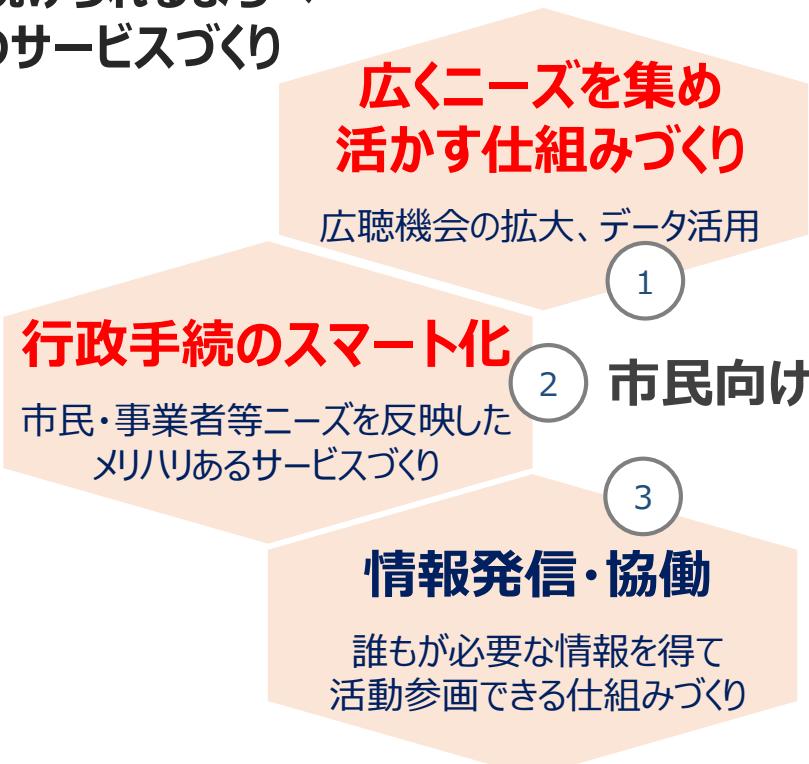
- 新築住宅：200万円／件
- 中古住宅：60万円／件
- 敷地・延床面積ともに100m²以上
- 長期優良住宅 など

県下で
初の
区域指定

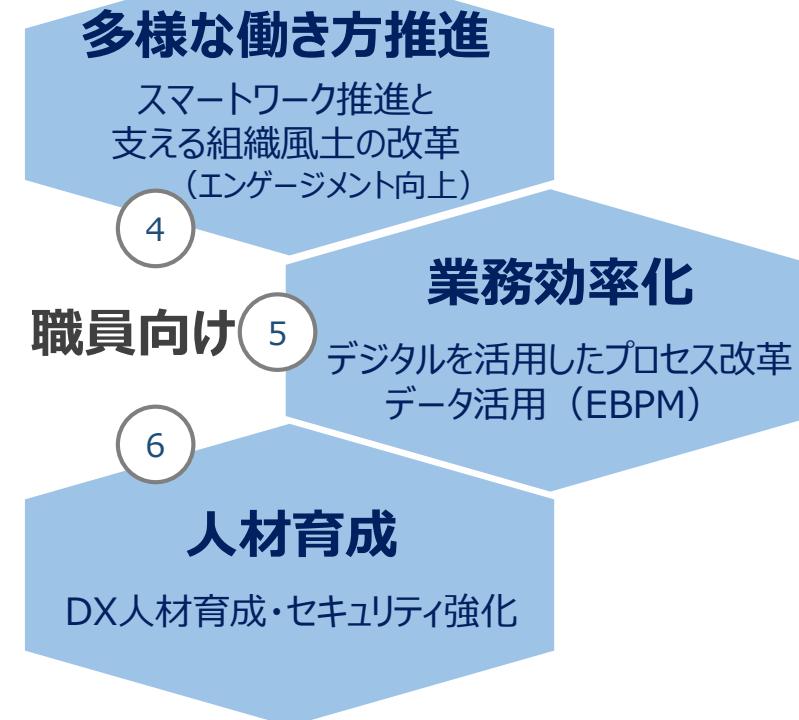


▶ DXの更なる取組加速に向けた3か年計画として、令和5年12月に「あまがさき共創DXプラン」を策定

安心して住み続けられるまちへ
ニーズ志向のサービスづくり



信頼されるパートナーへ
いきいきと働き成長できる人・組織づくり



“選ばれ続ける”あまがさきへ
市民と職員に寄り添い、ともに創る共創型スマートシティ

▶ 地域共生社会の実現を目指し、令和6年11月に策定



3本の柱

1 働きやすい環境の整備

- 外国人材雇用促進支援補助金の拡充
- 外国人留学生向け合同企業説明会の実施
- 企業向けサポートデスクの開設
- 企業向けセミナーの開催

主な施策展開



(合同企業説明会)

(企業向けセミナー)

2 暮らしやすい環境の整備

- 外国人との交流・居場所づくりの充実
- 外国人総合相談センターにおける相談機能の充実
- 市政情報・コールセンターの多言語対応
- 外国籍住民向けハザードマップの作成



(外国人総合相談センター) (流しそうめん体験の様子)

3 学び・育む環境の整備

- 多文化共生支援員の派遣
- 教職員研修の充実
- 小・中学校への通訳機器の導入
- 放課後日本語ボランティアの派遣



(学校における通訳機器の導入)

(教員研修)

もっと良くなる“あまがさき”
【投資的事業】

➤ 完成施設



武庫健康ふれあい体育館
【R7.4.1 オープン】



阪急塚口駅前の整備
【順次リニューアル】



中央公園
【R7.3.29 オープン】



園田西武庫線（御園工区）の開通
【R7.3.23開通】



ゼロカーボンベースボールパークの整備
【R7.3.1 オープン】



▶ プロジェクト進行中の施設

(仮称) 武庫川周辺阪急新駅の整備



阪急電鉄提供

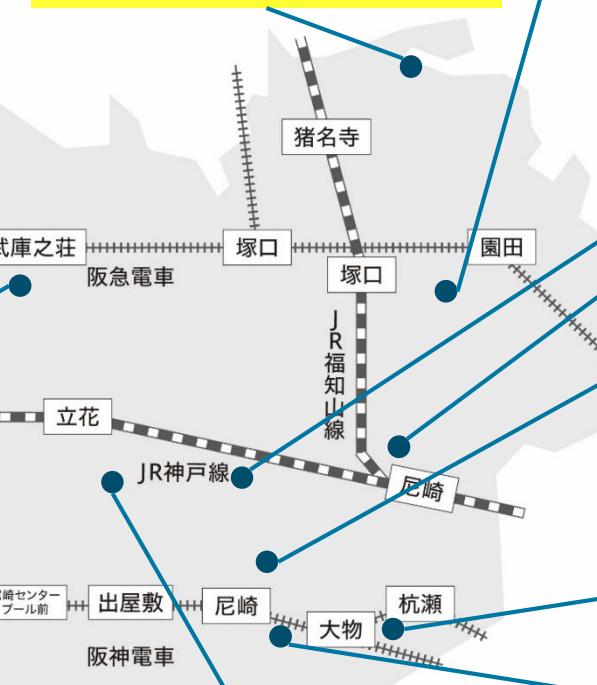
新図書館等の整備



大庄西中学校跡地の整備



農業公園のリニューアル



児童相談所の新設



芦原公園市民プールの再整備

尼崎市公設地方卸売市場の再整備

総合文化センターの耐震化

大物公園再整備



休日夜間急病診療所の再整備



学びの多様化学校の新設



あまがさきの未来に向けた
まちづくりについて語り合いましょう

